

■公益社団法人日本都市計画学会関西支部 2025 年度総会（13：45～14：10）

（会場：大阪公立大学文化交流センター・ホール）

議事

- 1 号議案：2024 年度公益社団法人日本都市計画学会関西支部活動報告について
- 2 号議案：2025 年度公益社団法人日本都市計画学会関西支部活動方針について
- 3 号議案：2025 年度公益社団法人日本都市計画学会関西支部役員選出について

13：45 開会

司会：総務委員会 紅谷副委員長

総会の成立状況の報告：三崎総務委員長

- ・支部規程第 12 条の規程により、総会の開催要件は正会員数（617 名）の 5 分の 1 以上の出席で成立（124 名以上）
- ・本日の正会員出席数 19 名（うち会場参加者 18 名、オンライン参加者 1 名）、委任状による委任者 131 名、賛否表明書による者 39 名、合計 189 名で、支部規程第 12 条第 1 項の規程により、本総会は有効に成立
- ・支部規程第 12 条第 2 項の規程により、総会の議事は、委任状などの提出者を含む出席正会員の過半数をもって決する。

開会の挨拶：嘉名支部長

- ・2025 年はメモリアルな年である。昭和 100 年、終戦 80 年、阪神・淡路大震災 30 年、また大阪市の第二次市域拡張から 100 年で大阪市が東京市を抜いて日本一の都市になってから 100 年でもある。
- ・そういう節目の年に、都市計画の役割を考える時期になっている。本部でも、スマートシティ特別委員会が既につくられ、防災・災害対策関係の取組も強化し、さらにこれから活発させようとしているのが環境で、特別委員会を設立予定である。
- ・2025 年度は、新しい学会のビジョンを策定していこうとしている。狭義の都市計画の専門家が集まる場だったが、学会の構成員を多様化し、学会員の裾野を広げようと議論している。高校生や中学生など若い方にも参加してもらおうと考えている。
- ・学会自体が変わっていこうとしているので、これからも関西支部の活動のみならず、



都市計画学会全体の活発化に応援をお願いしたい。

議長選出：嘉名支部長

(議事開始)

第1号議案「2024年度関西支部活動報告について」

：三崎総務委員長、鷺尾総務副委員長

第2号議案「2025年度関西支部活動方針について」

：三崎総務委員長、鷺尾総務副委員長

⇒3月に web で公開されていた議案書の令和7年度収支予算書の令和6年度予算と令和7年度予算の差異欄に誤りがあったため、修正の説明が行われた。

⇒第1、2号議案いずれも、出席者からの反対はなく、賛否表明書の反対も1名であったため可決された。

第3号議案「2025年度支部役員選出について」

：嘉名支部長

⇒出席者からの反対、賛否表明書で自由記入欄に記入して提出した人無しのため可決された。

14：10 (閉会)

